

IV. 参考文献

原則として白山図書館に所蔵されていて使用しやすいものをかかげた(※印は未所蔵)。★印は特に利用が簡便と考えられる文献である。

【注釈書類】

- 島津久基『對譯源氏物語講話』一、中興館・一九三〇年十一月
池田亀鑑校註、日本古典全書『源氏物語』一、朝日新聞社・一九四六年一二月
山岸徳平校注、日本古典文学大系『源氏物語』一、岩波書店・一九五八年一月
玉上琢弥『源氏物語評釈』一、角川書店・一九六四年一〇月
阿部秋生他校注・訳、日本古典文学全集『源氏物語』一、小学館・一九七〇年十一月
★石田穰二・清水好子校注、新潮日本古典集成『源氏物語』一、新潮社・一九七六年六月
★柳井滋他校注、新日本古典文学大系『源氏物語』一、岩波書店・一九九三年一月
★阿部秋生他校注・訳、新編日本古典文学全集『源氏物語』一、小学館・一九九四年三月
山崎良幸・和田明美『源氏物語注釈』一、風間書房・一九九九年七月
★鈴木一雄監修・神作光一編『源氏物語の鑑賞と基礎知識桐壺』増補改装版、至文堂・二〇〇一年十一月
上原作和・陣野英則編『光源氏と薫の世界 一冊で読む源氏物語』武蔵野書院・二〇〇九年四月(※)

【古注釈類】

- 玉上琢弥編、山本利達・石田穰二校訂『紫明抄・河海抄』角川書店・一九六八年六月
野村精一編『孟津抄』上巻、桜楓社・一九八〇年二月
伊井春樹編『弄花抄 付源氏物語聞書』源氏物語古注集成第八巻、桜楓社・一九八三年四月
中野幸一編、源氏物語古註釈叢刊『岷江入楚』自一桐壺至十一花散里、武蔵野書院・一九八四年六月
本居宣長「源氏物語玉の小櫛」、所収本居豊穎校訂『増補本居宣長全集』第七巻、吉川弘文館・一九二七年一月

【索引類】

- 伊井春樹編『源氏物語引歌索引』笠間書院・一九七七年九月
上田英代他編『源氏物語語彙用例総索引』勉誠出版・一九九四年一二月〜一九九六年二月

【辞書・辞典類】

- ★中田祝夫他編『小学館古語大辞典』コンパクト版、小学館・一九九四年一月
久保田淳・馬場あき子編『歌ことば歌枕大辞典』角川書店・一九九九年五月
★日本国語大辞典第二版編集委員会編『日本国語大辞典』第二版、小学館・二〇〇〇年一二月〜二〇〇二年一二月

【校異】

- 池田亀鑑編『源氏物語大成』中央公論社・一九五三年六月
加藤洋介『河内本源氏物語校異集成』風間書房・二〇〇一年二月
源氏物語別本集成刊行会他編『源氏物語別本集成』第一巻桐壺―夕顔、一九八九年三月
源氏物語別本集成刊行会他編『源氏物語別本集成続』第一巻桐壺―夕顔、二〇〇五年五月